

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和4年度事業点検・評価調書

4-I-2

4-I-2

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法の確認・整備
節	I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡地域振興局地域整備部
事業(施策)名	2 アクセスルートの管理及び整備(国・県道)	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市交通政策課、佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセスルートの管理及び整備を行うことにより、来訪者の円滑な移動を図る。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 世界遺産登録による来訪者増加等に対応した、島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセスルート(国・県道)の管理及び整備を行う。</li> </ul> <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ バイパスや現道の拡幅工事により、島内の港から各遺跡や観光スポットまでの移動の円滑化を図る。</li> </ul>		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 管理について 計画どおりパトロールを実施した。</li> <li>○ 整備について H28からR3までにバイパスや現道の拡幅工事により約7kmの道路を整備した。</li> </ul>		
事業計画と実績	<p>【R4年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 管理について 県管理道路のパトロールは、路線(区間)により、平日の日中で週1～5回実施している。この他、夜間や休日のパトロールも行う。</li> <li>● 整備について 5路線9箇所においてバイパスや現道の拡幅工事を実施(県単独事業を除く)し、道路利用者の安全性と利便性の向上に努める。</li> </ul> <p>【R4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 管理・整備とも計画どおりに実施。</li> <li>● 現道の拡幅工事により1.19kmの道路を整備した(2月時点の予定)</li> </ul>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 世界遺産の国内推薦が行われ、観光客の増加が予想されることから、来訪者の円滑な移動を確保するため、道路パトロールを確実に実施し、安全性を確保していく必要がある。</li> <li>■ 現在施工中の工事箇所の進捗を図り、早期に完成させることで、来訪者の利便性を高めていく必要がある。</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ これまでどおり、管理道路のパトロールを確実に実施し、道路利用者の安全確保に努めるとともに、防災上対策が必要な箇所への対応を進め、整備中箇所の早期完成に努める。</li> </ul>		
事業評価	<p>【ゴールに対するR4末の達成度】 [ A・(B)・C ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 管理については、従来から県管理道路のパトロールを確実に実施しており、道路利用者の安全確保に努めている。</li> <li>◇ 整備については、予算や気象条件などの制約もあるが、概ね計画通り進捗している。</li> <li>◇ これらのことからBとする。</li> </ul>		

A: 予定を上回る進捗  
B: 概ね予定どおり  
C: 遅れている。